

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童デイサービス るんるん		
○保護者評価実施期間	2025年3月3日		～ 2025年3月15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	20	(回答者数) 17
○従業者評価実施期間	2025年3月18日		～ 2025年3月22日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	2025年3月24日		

○分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	一人ひとりに合った支援を提供することができている。	<ul style="list-style-type: none"> ・身辺自立や社会参加へ向けてできることを少しでも増やそうと個々に合わせたスモールステップから取り組んでいる。 ・できたときには褒めて成功体験を積んでいる。 	今後も保護者様からのニーズを聞き、できることを増やせるよう自立課題の充実や支援方法を学んでいく。
2	活動が充実している	<ul style="list-style-type: none"> ・四季や行事ごとに製作を行なっている。 ・おまつり、ハロウィン、節分、クリスマス等季節行事の他にも音楽療法、クッキング、お誕生会、外出等の楽しめる活動も行なっている。 	継続して個々に合わせて無理のない工程を考えて製作を行なっていく。 楽しく過ごせるよう色々な活動を考えていく。
3	食育、花育を行なっている	<ul style="list-style-type: none"> ・小さいが畑があるため野菜の苗、種植から一緒に行ない野菜、果物の栽培をし、水やり、収穫をしている。 ・調理をする際にはみんなでがんばって育てたので立派にできたことも伝えて調理を行なっている。 ・花壇やプランターで花を育て、咲いた時の喜びや感動も伝えていく。 	毎年同じものだけではなく、色々な野菜や花を育てて楽しみを増やしていけるようにする。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者会を開催していない	<ul style="list-style-type: none"> ・親子イベントを開催したが出席できる方が少なかったため、保護者会の開催をしても参加率が少ないのではないかと不安がある。 	気軽に参加できるような案内を行ない、保護者同士の交流の場を設けられるよう検討する。
2	地域の交流がない	<ul style="list-style-type: none"> ・人見知りや環境の変化に過敏な利用者が多いため、交流に踏み切ることができない。 	地域の方と交流できそうな機会があれば検討する。
3			

事業所名 児童デイサービス るんるん

公表日 2025年3月21日

回収数 17

		チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	16			1	遊びの場、学習の場など区別され十分です。	療育や製作などの活動は集中できるように区別しています。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	14			2	配置数は不明ですがみなさんとても優しく丁寧です。	利用人数やその日の様子などを考慮し、個別対応も可能なように職員を配置しています。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	15			2		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	16			1	新しく白を基調とした空間はとても清潔感があります。	毎日の掃除で清潔を保つようにしています。
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	16	1			音楽療法、クッキング、季節の製作など子供が興味を持って取り組めるプログラムを立案されていると思います。	一人ひとりに合わせた支援を行なっています。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	16			1		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	17				いつも個別性のあるニーズに沿った計画が立てられています。	送迎時や面談等で保護者様のニーズを把握し、日々のお子様の様子を踏まえて個別支援計画を作成しています。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	17					
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	17					
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	17					
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	6	1	1	9		地域の児童との交流機会を考えていますが、障がいのない児童と交流することが難しいお子様もいるため現在では交流していません。
保護者 への 説明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	17					
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	17					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	9	3	3	2		ご家族も参加できる研修会を考えていきます。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	17				送迎などの時に今日の様子など教えていただいています。	送迎時や面談で日々の状況をお伝えしています。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	17				定期的に面談があり、お話しする機会があります。	年2回個別面談を行なっています。また、保護者様からご連絡があればその都度相談支援も行なっています。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	17					
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいの支援がされていますか。	5	1	4	7		親子イベントを開催しましたが出席できる方が少なかつたため、交流があまりできませんでした。保護者会の開催も検討中です。
19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	17						

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	17				個別対応が丁寧にできており、個々のニーズに合わせて柔軟に対応されていると思います。	お子様それぞれに理解できる方法で意志の疎通を行っています。保護者様は利用しやすい方法で（電話、メール、面談等）で情報伝達等行なっています。	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	13	1		3			
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	16			1		ホームページ掲載に許可を全ご家庭に確認をとっています。	
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	15			1	1		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	11	1			5		避難訓練を行なっています。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	16	1					
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	17					何かあった時には丁寧に説明を頂いています。	けが等があった際には状況を詳しく説明しています。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	17					自分の気に入った居場所として安心感をとても持っています。	安心して通所できるよう信頼関係を築いていきます。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	17					毎日楽しみにしています。休みと言うと怒ります。	楽しめるような活動を提供していきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	17					大変満足しています。いつもありがとうございます。	いつもご理解ご協力ありがとうございます。今後もお子様、保護者様のニーズを把握して支援していきます。

事業所名	児童デイサービス るんるん		回答数	8	公表日	2025/3/26
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7	1	基準は満たしています。状況に応じて、ホールと多目的室に分かれて活動することもある。	定員が適切でも行動範囲が広い児童が多いと狭く感じてしまうことがある。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6	2	基準は満たしています。状況に応じて、ホールと多目的室に分かれて活動することもある。	その日の状況に応じて個別対応しなければいけない児童が多くなると目が届かなくなりがちになってしまう。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	8		玄関まで階段になっているが、段差が小さく、手すりも設置している。室内は敷居がないので段差による踏きの不安なし。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	8		おやつ、食事の後はすぐに掃除をして清潔を保っている。ホールでは危険がないよう玩具が	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	8		クールダウン等で個別の部屋を使用できるようにしている。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	8		毎月のミーティングで振り返り業務改善につなげている。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	1	評価表アンケート調査を年1回行なっている。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8		面談等はないが、意見があった際にはその都度言える環境になっており、業務改善につながっている。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	5		現在は行なっていないが、今後外部評価を取り入れるよう検討。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	8		外部から講師を招いて研修会を開催している。	
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	8		ホームページで公表している。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	8		送迎時や面談で保護者様のニーズを聞き取り、一人ひとりに合った計画案を作成している。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	8		指導員間での話し合いをもとに児童発達支援管理責任者が作成。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	8		計画案作成後は指導員に共有し、それに沿った支援を行なえている。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	8		必要に応じて行動観察を行なっている。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	8		一人ひとりに合わせた目標を設定している。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	8		複数名の指導員と相談して行なっている。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	8		季節に合わせた活動を行ったり、固定化されないよう内容を変えて行なっている。	

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	8		個別活動の時間、集団活動の時間を設けている。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5	3		開始前に必ず打ち合わせはできていないが、何かあればその都度共有できている。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	3		支援後に必ず打ち合わせはできていないが、何かあればその都度共有できている。気づいたことがあれば管理者や児発管に報告している。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7	1		記録を後回しにしまいがちになっている。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	8		半年に1回モニタリング、保護者様と面談を行ない計画案の見直しをしている。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	8		基本活動を組み合わせて活動を行なっている。	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	8		遊びの絵カードを用意しているので、使いたい物を自ら要求ができています。おやつは個包装の物を用意し、好きなものを選択できるようにしている。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	8		児童発達支援管理責任者が参画している。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	8		必要に応じて関係機関と連携を取っている。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	8		学校関連の情報共有を行ない、送迎時にはその日の児童の様子を教えて頂いている。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	8		保護者の了解を得て保育園等との情報共有を行なった。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	8		本人の特性や支援内容の情報共有を行なった。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	8		定期的に地域の発達支援センターと連携を取っている。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	1	7		障がいのない子どもと交流することが難しい児童もいるため現在では交流していません。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	1	7		現在参加していません。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	8		送迎時等でその日の様子を伝えるだけでなく普段の様子も聞くなど共通理解を図っている。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	5	悩みや不安がある場合には、その都度電話相談や面談実施をしている。	ペアレント・トレーニングは実施していない。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	8		契約時に重要事項説明書（運営規定、利用者負担額、個人情報保護等）の内容をお伝えしている。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	8		アセスメント、モニタリング時の面談で意向を確認している。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	8		計画を立てた際には保護者様の同意を得ている。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	8		電話やメールで相談いただいた場合には迅速に対応できている。必要に応じて面談日を設けている。	

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		8		親子イベントを開催したが出席できる方が少なかったため、交流があまりできなかった。保護者会の開催も検討中。
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8		現在苦情はないが、あった際には事実確認を行ない迅速に対応していく。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	7	1	ホームページに活動内容を掲載している。	行事予定や連絡体制の情報は掲載していない。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	1	ホームページに写真等の掲載をするにあたって全ご家庭に確認をとっている。	実績に印を押してもらう際に間違えて違う方の実績を差し出してしまったことがあった。
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8		それぞれ理解できる方法で意志の疎通を行なっている。保護者様とは利用しやすい方法で（電話、メール、面談等）で情報伝達等行なっている。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		8		地域住民を招待した行事は行なっていない。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	8		各対応について職員研修を行なっている。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	8		避難訓練を実施している。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	8		フェイスシートに記入していただいている。	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	8		保護者様からの聞き取りをもとに対応している。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	8		安全管理を行ないながら支援している。	
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	8		安全確保に関して書面でお知らせしている。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	8		ヒヤリハット事例があったときには報告書を作成し、職員全員に周知。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	8		虐待防止マニュアルを策定している。虐待防止の研修も参加している。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	8		個別支援計画書に記載、保護者様に説明し、同意を得ている。		